Ver.20261107

令和８年度

全九州高等学校自転車競技新人大会

＜テクニカルガイド＞

主 催　（一社）宮崎県自転車競技連盟

共 催　九州高等学校体育連盟

各県高等学校自転車専門部

主 管　（一社）宮崎県自転車競技連盟

宮崎県高等学校自転車専門部

■目次

【1】競技日程　　P1～

【2】大会概要　　P2～

【3】大会特別規則　　P8～
　　1　トラックレース
　　2　ロードレース

【4】会場案内　　P13～

■主要役員

・競技委員長　塚崎　邦嗣

・総務委員長　大庭　伸也

・審　判　長　又吉　真悟

・コミセールパネル

【トラックレース】

又吉　真悟　　塚崎　邦嗣　　大庭　伸也　　泊　義浩　　浦山恵里花

【ロードレース】

又吉　真悟　　塚崎　邦嗣　　馬場　秀朋　　泊　義浩　　浦山恵里花

【1】競技日程

競技番号	種目名	備考	人数	組数	開始予定時刻
	大会１日目　11月13日（金）　競技開始9:00				
		（競技役員・補助員打合せ）			8:15
1	男子 スプリント予選	上位16名が1/8決勝へ	36	36	9:00
2	女子 スプリント予選	上位4名が1/2決勝へ	6	6	
	《 休憩 》				(10分)
3	男子 4kmチーム・パーシュート決勝		4	2	10:15
4	女子 チームスプリント決勝		1	1	
5	男子 チームスプリント決勝		8	4	
	《 休憩 》				(15分)
6	4km速度競走予選	各組上位4名が準決勝へ	21	3	11:00
7	男子 スプリント 1/8決勝	各組勝者が1/4決勝へ	16	8	11:30
	《 休憩 》				(30分)
8	男子 3kmインディヴィデュアル・パーシュート順位決定戦		10	5	12:30
9	女子 3kmインディヴィデュアル・パーシュート順位決定戦		6	3	
	《 休憩 》				(10分)
10	男子 スプリント1/4決勝	各組勝者が1/2決勝へ	8	4	13:30
	《 休憩 》				(15分)
11	女子 スプリント 1/2決勝（1回戦）		4	2	14:05
12	男子 スプリント 1/2決勝（1回戦）		4	2	
13	女子 スプリント 1/2決勝（2回戦）		4	2	
14	男子 スプリント 1/2決勝（2回戦）	各組勝者が決勝へ、敗者が3・4位決定戦	4	2	
15	女子 スプリント 1/2決勝（3回戦）		4	2	
16	男子 スプリント 1/2決勝（3回戦）		4	2	
17	4km速度競走決勝		12	1	14:20
	《 休憩 》				(10分)
18	女子 スプリント3-4位決定戦（1回戦）		2	1	14:40
19	男子 スプリント3-4位決定戦（1回戦）		2	1	
20	女子 スプリント1-2位決定戦（1回戦）		2	1	
21	男子 スプリント1-2位決定戦（1回戦）		2	1	
22	女子 スプリント5-6位決定戦		2	1	
23	男子 スプリント5-8位決定戦		4	1	
24	女子 スプリント3-4位決定戦（2回戦）		2	1	
25	男子 スプリント3-4位決定戦（2回戦）		2	1	
26	女子 スプリント1-2位決定戦（2回戦）		2	1	
27	男子 スプリント1-2位決定戦（2回戦）		2	1	
28	女子 スプリント3-4位決定戦（3回戦）		2	1	
29	男子 スプリント3-4位決定戦（3回戦）		2	1	
30	女子 スプリント1-2位決定戦（3回戦）		2	1	
31	男子 スプリント1-2位決定戦（3回戦）		2	1	
	《 休憩 》				(10分)
32	男子 ポイント・レース決勝	【距離20km】	21	1	15:50
33	女子 ポイント・レース決勝	【距離　8km】	6	1	16:20
	■（表彰　男女ポイント・レース、男女チームスプリント、4kmチーム・パーシュート、4km速度競走、男女スプリント）表彰対象者：各種目3位				競技終了後
		（競技役員・補助員打合せ）			競技終了後
	大会２日目　11月14日（土）　競技開始9:00				
		（競技役員・補助員打合せ）			8:15
34	男子 ケイリン1回戦	各組上位1名が1/2決勝へ	29	6	9:00
35	男子 スクラッチ予選	各組上位8名が決勝へ　【距離　5km】	28	2	9:30
	《 休憩 》				(10分)
36	男子 ケイリン1回戦敗者復活戦	各組上位1名が1/2決勝へ	23	6	10:05
	《 休憩 》				(20分)
37	女子 1kmタイムトライアル決勝		6	3	10:55
38	男子 1kmタイムトライアル決勝		18	9	
	《 休憩 》				(20分)
39	男子 ケイリン1/2決勝	各組1-3位が1-6位決定戦、各組4-6位が7-12位決定戦	12	2	12:05
	《 休憩 》				(10分)
40	男子 スクラッチ決勝	【距離　8km】	16	1	12:30
41	男子 ケイリン7-12位決定戦		6	1	12:50
42	女子 ケイリン1-6位決定戦		6	1	
43	男子 ケイリン1-6位決定戦		6	1	
	■（表彰　男女1kmタイムトライアル、スクラッチ、男女ケイリン）　表彰対象者：各種目3位				競技終了後
		（競技役員・補助員打合せ）			競技終了後
	大会３日目　11月15日（日）　競技開始9:00				
		（ロード立哨員打合せ）			7:30
		（ロード競技役員・補助員打合せ）			7:45
44	女子 個人ロードレース　20.4km（1周5.1km×4周回）		6	1	9:00
45	男子 個人ロードレース　51km（1周5.1km×10周回）		74	1	9:45
		（ロード競技役員・補助員打合せ）			競技終了後
	■（表彰式・閉会式　男女個人ロードレース、学校対抗総合）　表彰対象者：団体総合ならびに各種目3位				11:30

【2】大会概要

1.期　日

■令和８年 11 月 12 日（木）監督会議・ライセンスコントロール・指定練習

■令和８年 11 月 13 日（金）～11 月 14 日（土）・・・トラックレース

■令和８年 11 月 15 日（日）ロードレース

2.会　場

■トラックレース　ひなたベロドローム宮崎（周長 333m）

〒889-2151 宮崎県宮崎市熊野 1443-12

■ロードレース　綾町錦原運動公園特設コース（1 周 5.1 ㎞）

〒880-1303 宮崎県東諸県郡綾町南俣 2921

男子　5.1 ㎞×10 周回＝51 ㎞　　女子　5.1 ㎞×4 周回＝20.4 ㎞

3.競技規則

最新の公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則及び大会特別規則による。

4.参加資格

(1)参加者は各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で,本競技実施要項の参加制限及び制限タイムにより,参加資格を得た者に限る。

(2)２０２６年度 (公財)日本自転車競技連盟登録者ならびに,令和 ８年度 (公財)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部登録者であること。

(3)年齢は,平成 19 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。但し,出場回数は同一競技 2 回までとし,1 学年での出場は 1 回限りとする。

(4)チーム編成において,全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。

(5)統廃合の対象となる学校については,当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

(6)転校後 6 ヶ月未満の者は参加を認めない。 (外国人留学生もこれに準ずる)
但し,一家転住等やむを得ない事由による場合は,所属県高等学校体育連盟会長の認可がれば,この限りでない。

(7)出場する選手は,あらかじめ健康診断を受け,在学する学校長及び所属する各県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。

(8)参加資格の特例による学校の参加は,全九州高等学校体育大会開催基準要項の通りとする。

(9)その他大会開催申し合わせによる。

5.参加制限及び制限タイム

(1)県大会,または県内予選会の,個人種目 8 位までの入賞者及び,下記の標準タイムを満たした者。

(2)男子 : 団体種目を除いて個人競技種目１人 ２種目（ロードレース競技は除く）に出場できる。
女子 : 団体種目を除いて１㎞タイム・トライアル、３ｋｍインディヴィデュアル・パーシュート、スプリントに出場すること。加えて、ケイリンとポイント・レース、ロードレース競技に出場できる。

(3)団体種目のエントリ人数は以下の通りとする。

チームスプリント（TS）　：３～５名以内

チームパーシュート（TP）：４～６名以内

(4)各種目への同一校からの出場人数は３名以内とする。(男子 IP については,制限タイム内で各県２名以内とする。女子については県毎,学校毎の制限はない。)

(5)男子参加制限タイム

F200mTT・・・・・・・・・・・・・・・・　　12 秒 80 以内
1kmTT ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 分 18 秒 00 以内
3kmIP ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3 分 55 秒 00 以内

(6)女子参加制限タイム

F200mTT・・・・・・・・・・・・・・・・　　15秒00以内
1kmTT ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 分３０秒 00 以内
３ｋｍＩＰ　・・・・・・・・・・・・・・・・・４分３０秒 00 以内

(7)外国人留学生の参加は,1 校６名以上の参加がある場合は２名以内とする。

6. 参加申込

個人情報の取り扱いに関して

大会に際して提供される個人情報は,本大会活動に利用するものとし,これ以外の目的には利用しない。

(１)申込締切日 令和 ８年 10 月 23日(金) 17:00 申込データ必着

(２)申込方法

所定の申込様式に必要事項を入力し，電子データにて,締切日時厳守で送信すること。２部印刷し,1 部は学校(参加校)控,もう 1 部は受付時に提出すること。申込データを受理したら,受付確認メールを送信する。

(３)申込先　（一社）宮崎県自転車競技連盟　e-mail: miyazakicf1@gmail.com

7.ライセンスコントロール（監督・選手受付）

令和８年 11 月 12 日（木）　13：00～13：30

ひなたベロドローム宮崎　1 階

※参加者は２０２６年有効のライセンスを受付時に提示すること。ライセンス不所持の際は,参加料の50%相当をペナルティとして課す。

【配布物】

■プログラム（各校 1 部（監督用）

■ゼッケン（トラック・ロード共通）　■参加料領収証

■ロード用計測チップ　※ レース終了後、直ちに返却すること。紛失した場合は、実費請求します。

■駐車許可証（トラック各 1 枚、ロード 1 枚）

■AD カード（選手・監督（引率者））

※AD カードは配布しますが、トラック大会終了後に回収します。

8.会議日程

■監督会議

令和８年 11 月 12 日（木）　13：30～14：00　　ひなたベロドローム宮崎　２階

■役員会議

令和８年 11 月 13 日（金）～14 日（土）8：00～8：15 ひなたベロドローム宮崎　1 階

令和８年 11 月 15 日（土）　　8：00～8：15 綾町錦原運動公園特設コース　大会本部前

9.開会式・閉会式

■開始式　令和８年 11 月 12 日（木）16：30　～　配信

■閉会式　令和８年 11 月 15 日（日）11：30（予定）綾町錦原運動公園サッカー場

10.競技種目

■男子

① 1km タイム・トライアル (個人種目)
② 3km インディヴィデュアル・パーシュート (個人種目)
③ スプリント (個人種目)
④ 4km 速度競走 (個人種目)
⑤ ポイント・レース (個人種目)
⑥ スクラッチ (個人種目)
⑦ ケイリン (個人種目)
⑧ チーム・スプリント (団体種目)
⑨ 4km チーム・パーシュート (団体種目)
⑩ 個人ロード・レース　(個人種目)

■女子

① １kmタイム・トライアル (個人種目)
② ３kmインディヴィデュアル・パーシュート (個人種目)
③ スプリント（個人種目）
④ ポイント・レース(個人種目)
⑤ ケイリン（個人種目）
⑥ チーム・スプリント (団体種目)
⑦ 個人ロード・レース（個人種目）

11.表　　彰

（1）団体総合ならびに各種目とも、第１位から第３位まで表彰する。

（2）服装は、原則「登録されたユニフォームおよび各校ジャージ」とする。

（3）表彰会場

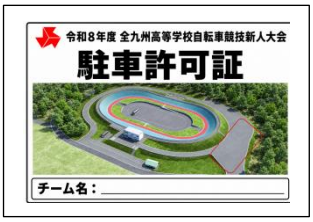
■トラック・・・インフィールド

■ロ　ー　ド・・・錦原運動公園サッカー場

12.駐 車 場

（1）トラック会場

各チームの車輌は、ひなたベロドローム宮崎、南側の駐車スペースへ１台は駐車できる。２台目以降は、ひなた宮崎総合運動公園駐車場へ駐車すること。（P14 参照）盗難や破損等について主催者は一切の責任を負わない。ただし、11 月 14 日（土）は有料（1 台普通車 300 円、乗車定員 11 人以上の車両 600 円）となる。チーム車輌にはダッシュボードに駐車証を掲示すること。一般観戦者もひなた宮崎総合運動公園駐車場へ駐車すること。＊各校それぞれ受付の際に１枚配布する。



自転車競技場周辺駐車許可証



サンマリンスタジアム周辺駐車許可証

ロード会場

綾町錦原運動公園内駐車場を利用すること。選手・監督は第一駐車場に駐車すること。チーム車輌にはダッシュボードに駐車証を掲示すること。一般観戦者は第３・４駐車場へ駐車すること。

＊第１駐車場の各校受付の際に１枚配布する



第１駐車場駐車許可証

13.自転車保管庫・選手ピット

会場内に自転車保管所は設置しないが自転車競技場に隣接する室内練習場を選手ピット及び自転車保管庫として開放する。保管用車立て等は各チームで準備すること。保管については，自己責任で管理することとし、盗難や破損等について主催者は一切の責任を負わない。室内練習場内自転車をから乗車して移動やレーサーシューズでの歩行は禁止とする。

※施錠は閉門時間とし解錠は開門時間とする。

また選手ピットとして管理棟西側のフリースペースを使用してもよい。持込テントも設置可とする。ただし各日の大会日程終了後に持込テントは撤去すること。フリースペースには限りがあるので譲りあって使用すること。

14.指定練習

期日	時間	グループ	備考
11/12(木)	14:30～14:55	指定練習　①	宮崎、鹿児島、沖縄
	15:00～15:25	指定練習　②	佐賀、熊本
	15:30～15:55	指定練習　③	福岡、長崎、大分

（1）チーム関係者が選手の安全管理に責任をもって行うこと。

（2）入退場については、地下通路に限定する。

（3）接触・落車等による機材の破損については、レース中の事故と同じ扱いとし、主催者は賠償等の責任は負わない。

15.開門時間

■11 月 12 日（木）13：00～

■11 月 13 日（金）7：00～

■11 月 14 日（土）7：00～

■11 月 15 日（日）7：00～（交通規制 8：00～）

16.招集

フィールド内地下通路入口付近に設ける。　各競技者の出走予定時刻 15 分前までとする。

※４ｋｍチームパーシュート、チームスプリントに出場するチームの監督は、プログラムに記載されている競技の開始予定時刻 30 分前までに出走選手を招集所へ申告すること。

17.ヘルメット

（1）ヘルメットは JCF 公認及び JKA 認定（競輪用）ヘルメットを自転車乗車時は使用すること。公認シールが貼付されていない、劣化・破損が確認されるヘルメット等の使用を認めない。

（2）レース系はヘルメット・キャップを使用するため、装着することが可能なヘルメットを使用すること。マグネット式のシールド装着は脱落防止のため禁止する。

18.ユニフォーム

全国高体連自転車専門部に登録されたユニフォームを着用すること。やむを得ず、登録外ユニフォームを着用する際は、監督会議で承認を受けること。

19.ゼッケン

（1）ボディナンバーは常時明瞭に見えるようにしっかり付けること。折りまげたりや切るなどはペナルティの対象となる。

（2）ボディナンバーは５cm 以上の間隔で２枚腰部に付けること。１枚の場所は腰部中央に取り付ける。

（3）スプリントでは予選から２枚付ける

（4）ボディナンバーは、折り曲げたり、切ったり、加工してはならない。

【トラックレース・ロードレース】 共通

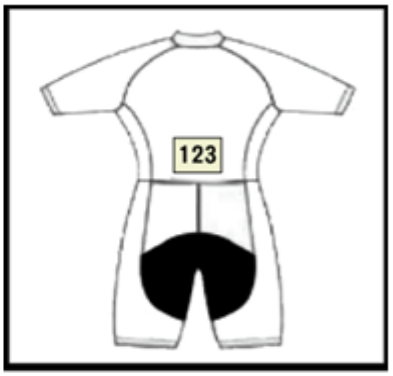
男子 白地に黒文字 No. 1 - No. 90

女子 白地に赤文字 No. 1 – No. 6

※トラックレース



競走系種目(スプリント予選を含む)



タイム系種目

※ロードレース



20.会場の注意事項

（1）会場施設の利用については、禁止された区域には絶対に入らないこと。

（2）ひなた宮崎県総合運動公園内を移動する車両は徐行運転をし、ハザードランプを点滅させること。

（3）ひなた宮崎県総合運動公園内、禁煙となります。

（4）各会場施設の電源の使用を禁止する。

（5）ごみ等は各自持ち帰ること。会場にごみ箱の設置はありません。

（6）チーム応援横断幕、のぼり旗等は、外周フェンス外側に（３～4 コーナー）限定する。観戦の妨げにならないよう配慮すること。

（7）更衣室の利用について、屋内練習場の男女更衣室の使用を認める。管理棟内の更衣室は使用禁止。

（8）ロード会場は、地域の協力を得て開催できますのでモラルある行動をすること。

21.医療体制

大会期間中（11 月 13 日～11 月 15 日）はでは看護師 1 名を配置する。

22.記録の配信

・大会進行はアナウンスにより行う。また、コミュニケ等の配信については、宮崎県自転車競技連盟公式 SNS で配信する。なお、大会終了後に（一社）宮崎県自転車競技連盟 HP でも配信をする。大会中コミニュケは管理棟に掲示する。

公式 Instagram

23.その他

（1）自転車への撮影機材（カメラ等）の搭載は個人情報保護の観点から禁止する。

（2）医療機関を利用する場合は、下記のＱＲコード、医療情報ネット（ナビィ）を使用して下さい。

医療情報ネット（ナビィ）

・医療機関、薬局の情報を提供するシステム

(3) 参加者の宿泊は,大会事務局の指定宿舎とする。宿舎の割当ては大会事務局が行う。

(4) 宿泊要項を熟読し,宿泊申込書に必要事項を入力し申込むこと。

(5) 宿泊費,弁当は要項記載されている内容で斡旋する。

(6) 宿泊申込後の宿泊人員の変更については,引率責任者が大会事務局及びエージェントと連絡をとり,相互で確認すること。

(7) 昼食弁当については,責任者が必要数を取りまとめ,前日の 17 時までに大会事務局(エージェント)まで申込むこと。

(8) 参加選手はマイナ保険証等を持参すること。

(9) 参加者は各自でスポーツ安全協会等の保険に加入すること。

【3】大会特別規則

I.トラックレース

（１）競技全般

①競技規則を熟読し遵守すること。罰則への抵触・違反により、注意・警告・降格・失格を適用する。
注意２回→警告１回　　警告または降格３回→失格　　同一種目競技にて警告２回→失格

②すべての競技のタイム計測は電子計時で実施する。

③タイムトライアル種目は片方の自転車がセット完了後、カウントダウン(50 秒)を開始する。

④走路保護のため、チェーンオイルの過度な塗布、アップオイル等を体に塗ることおよびレーサーシューズでの走路の歩行は禁止する。

⑤競走種目における競技中のハンドル持ち替えは単独で走行している場合のみ許容する。

⑥ホルダーは各チームで行うこと。その際、選手が有利になることを目的として前方へ押し出さないこと。
※４㎞速度競争においては競技役員がホルダーを行う。

⑦バンク内からの指示は禁止とする。バンク内の指示について団体種目の TP、個人種目のタイム系種目 IP のみ、H スタートは１コーナー付近に、B スタートは３コーナー付近に１名認める。競走種目 PR のみバック側のインフィールド内に１名認める。

⑧スタンディングスタート種目の再スタートは認められない事故の場合を含み、１回限りの再スタートを認める。

（２）１km タイムトライアル

333ｍのトラックを３周で行う。スタートはホーム、バックストレッチの中央線から２選手同時発送で行う。スタート時にフライング、または機材故障があった選手は次の組で再発送し、該当しない選手はそのまま競技を続行する。機材故障があった選手は警告を与えた上で再発送を認める。２回目は失格とする。

（３）インディヴィデュアル・パーシュート(男女３㎞)

333ｍのトラックを９周で行う。スタートはホーム、バックストレッチの中央線から２選手同時発送で行う。予選上位による決勝戦は実施せず、記録をソートし順位を決定する。追い抜きが発生してもタイム測定のために完走する。

スタート時にフライング、または機材故障があった場合は両者とも再発走とする。機材故障があった選手には警告を与えた上で再発送し、再発走の原因となった選手の２回目は失格とする。

（４）スプリント

予選 200m フライング・タイムトライアルは電子計時とする。※状況により手動計時となることもある。

予選 200m フライング・タイムトライアルはトラックを２周半走行するうちの最後の 200m を計測する。

スタートはバックストレッチ側ブルーバンドより、スタートする。

男子は予選上位 16 名による 1/8 決勝からトーナメントを開始する。

予選→1/8 決勝(１回戦制)1/4 決勝(１回戦制)→1/2 決勝(２回戦制)→3-4 位決定戦／決勝(2 回戦制)とする。ただし、5-8 位決定戦(１回戦制)とする。

女子は予選上位４名による 1/2 決勝からトーナメントを開始する。

1/2 決勝(２回戦制)→ 3-4 位決定戦（２回戦制）／　決勝（２回戦制）

（5）4㎞チーム・パーシュート（12 周）

スタートはホーム・バックからの中央線からの発送で行う。ホルダーは各チームで対応（不足時は競技役員で対応）。フライング・事故等があった際は直ちに再発送とし 2 回目は失格とする。予選上位による決勝戦は実施せず、記録をソートし順位を決定する。追い抜きが発生してもタイム測定のために完走する。

先頭交代禁止の指示に従わない場合は降格とする。

（6）チームスプリント

スタートはホーム・バックからの中央線からの発送で行う。ホルダーは各チームで対応（不足時は競技役員で対応）。フライング・事故等があった際は直ちに再発送とし 2 回目は失格とする。予選上位による決勝戦は実施せず、記録をソートし順位を決定する。

（7）ポイント・レース

男子：決勝 20 ㎞（60 周回）最初の中間スプリントは 12 周回目（残り 48 周回）

女子：決勝 8 ㎞（24 周回） 最初の中間スプリントは 6 周回目（残り 18 周回）

（男子）中間スプリント 8 周回毎 1 位・5 点 2 位・3 点 3 位・2 点 4 位・1 点

（女子）中間スプリント 6 周回毎 1 位・5 点 2 位・3 点 3 位・2 点 4 位・1 点

最終スプリント 倍点 1 位・10 点 2 位・6 点 3 位・4 点 4 位・2 点

主集団に追いついた選手 +20 点 主集団より 1 周回遅れた選手 -20 点

周回遅れで競争に支障があるとコミセールが判断した場合（入賞の可能性がない等含む）はレースから除外する。偶数番号はスプリンターレーン、奇数番号は外柵にそって一列に先着順に並ぶ。（1 番選手は先頭に並ぶ）

ホルダーは各チームからの対応とする。不足する際は競技役員が行う。1 周の競技外周回の後、フライングスタートとする。ニュートラリゼーションは 4 周回（1250ｍに近い距離）とする。ニュートラリゼーションの復帰が最後の 1 ㎞以内（残り 3 周回）となり競技に戻れない時は、事故前に累積したポイントおよび周回に基づき最終決定する。ヘルメットキャップを使用する。

（8）4km 速度競走（12 周）

予選→決勝で実施する。

スタート位置は抽選にて決定する。周回先頭責任は、与えられた回数をホーム・ストレッチおよびバック・ストレッチを先頭で通過することにより完了する。最終回の決勝線は、先頭責任数に加えない。順位の決定は、与えられた先頭責任を完了した競技者のフィニッシュ着順による。1 周回追い抜かれた競技者は、先頭責任完了者でも競走から除外する。ただし、当該競走成立に著しい支障を来す場合においてはこの限りでない。周回先頭責任回数は以下の表の通りとする。ヘルメットキャップを使用する。

出走人員		2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	＊
周長	333.33	12	8	6	5	4	4	3	3	3	3	2	2	2	23
	400.	10	7	5	4	4	3	3	3	2	2	2	2	2	19
	500.	8	6	4	4	3	3	2	2	2	2	2	2	2	15

（9）ケイリン

（男子）

1 回戦 →1 回戦敗者復活戦 →1/2 決勝→順位決定戦 1-6 位決定戦 ／ 7-12 位決定戦

・1 回戦 6 組→各組上位 1 名が 1/2 決勝へ

・敗者復活戦 6 組→各組上位 1 名が 1/2 決勝へ

・1/2 決勝 2 組→各組 1-3 位は 1-6 位決定戦へ 、 各組 4-6 位は 7-12 位決定戦へ

（女子）

順位決定戦を実施する。

333ｍのトラック 5 周回で実施する。スタートにおいて競技者はペーサーの直後で、抽選によって決定された位置を取ることとし、少なくとも最初の周はペーサーの後ろにつかなければならない。速やかに追走しない場合は、その競技者を除外し再スタートする。ペーサーはスプリンターラインの内側を走り、スタート時は男子 30 ㎞/ h 女子 25 ㎞/ h 中央線を過ぎてトラックを離れるまでに男子 50 ㎞/ h 女子 45 ㎞/ h まで加速する。一人または、複数の競技者がペーサーの中央線においてトラックを離れる前にペーサーの前輪前端を追抜いた場合、競技を中止し、失格とされる違反競技者を除外して再スタートとする。スタート後、半周以内の事故が発生したときは、再スタートするが半周以後の事故は再レースにならない。ペーサーの後方に位置する間に、 1 または数名の競技者が違反または反スポーツ的行動をした場合は競技を停止する。競技は失格とされる違反競技者を除外して再スタートする。ホルダーはチームスタッフが行う。不足する際は競技役員が行う。ペーサーの離脱は最終スプリントの状況であるので、各競技者はフィニッシュラインまで各自の走行ラインを保持しなくてはならない。ヘルメットキャップを使用する。

（１０）スクラッチ

男子:予選 5 ㎞（15 周回） →決勝：8 ㎞（24 周）にて実施する。

主集団に追抜かれた競技者はレースから除外する。

最終順位は、獲得周回を考慮に入れて、最終スプリントにより決定する。

ニュートラリゼーションは 4 周回（1250ｍに近い距離）とする。

ニュートラリゼーションの復帰が最後の 1 ㎞以内となり競技に戻れない時は、事故前いた集団の最後尾でゴールしたとみなす。

偶数番号はスプリンターレーン、奇数番号は外柵にそって一列に先着順に並ぶ。（1 番選手は先頭に並ぶ）

ホルダーは各チームからの対応とする。不足する際は競技役員が行う。 1 周の競技外周回の後、フライングスタートとする。 ヘルメットキャップを使用する。

2.ロードレース

（1）実施内容

綾町錦原運動公園特設コース（1 周 5.1 ㎞）右回りにて

男子 5.1 ㎞×10 周回＝51 ㎞

女子 5.1 ㎞×4 周回＝20.4 ㎞ で行う。

（2）計測チップについて

■ゼッケン及び計測チップは 11 月 12 日（木）ライセンスコントロール時に配布する。

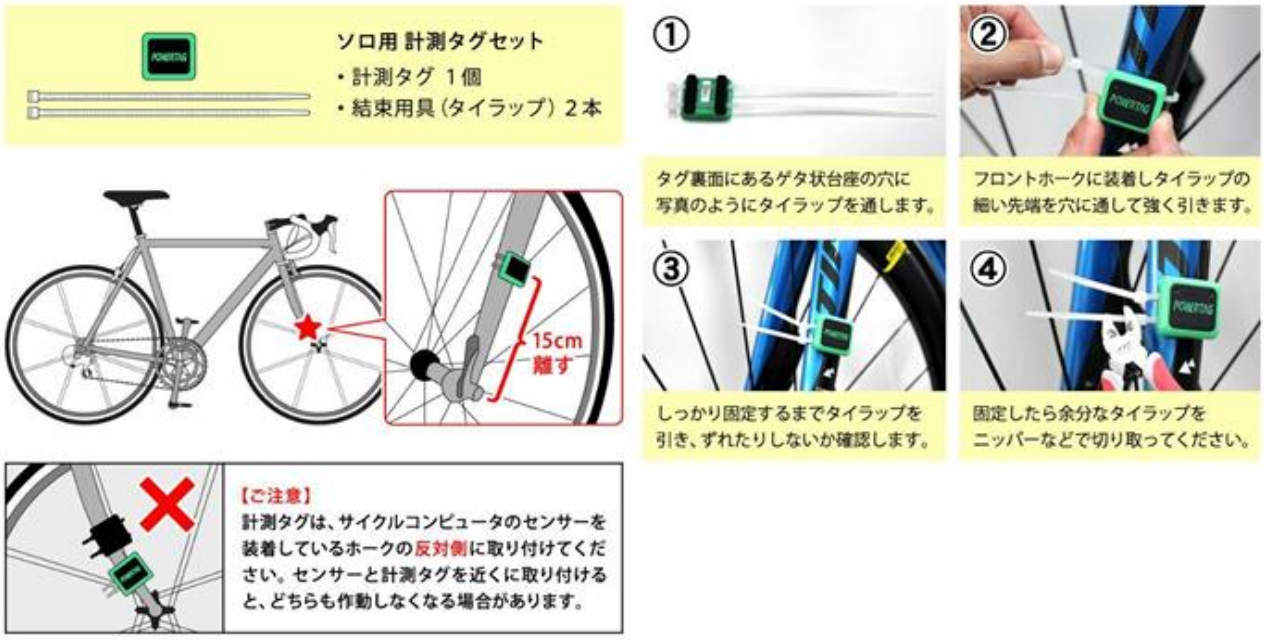
■計測チップの取り付け位置と返却

・計測チップの取り付け位置は左側フロントフォークとする。

・返却場所は招集検車所(チップ回収所)とする。

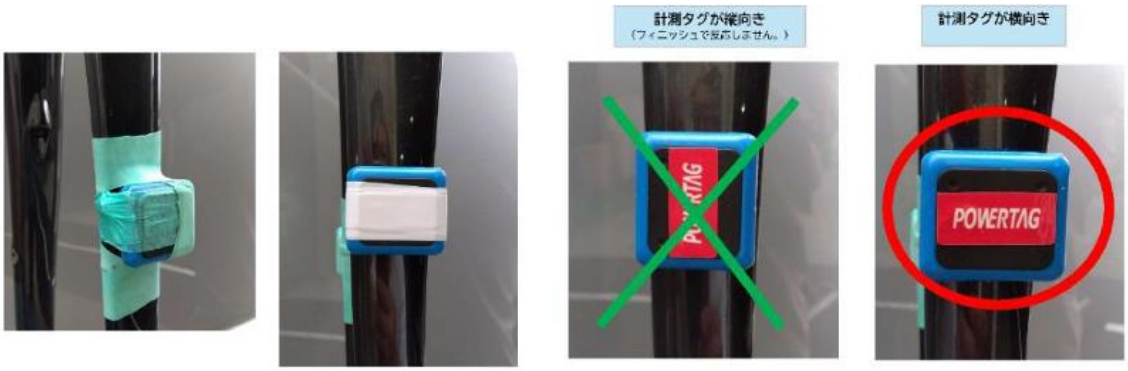
・DNF や DNS の場合は、検車所(チップ回収所)まで持参すること。

・取り付けについては次のとおりとする。



※計測チップの上にカバー（チューブ）を取付ける方へ

『カバーは少し傷がつくと一気に破れます。計測チップは必ずビニールテープ等で固定して下さい。タイラップで固定する場合、ニッパーでの切断面でカバーに傷がつく場合あるので注意して下さい。カバーはその上から取付けてください。（2024 シーズンで数名レース中に落とした人がいます）。』



（2）招集・検車

スタートできる状態で招集所にて検車・招集をレース開始予定時刻の 15 分前までに行うこと。

招集・検車を終えた選手は招集エリアに待機すること。

（3）サインシート

サインシートの署名はレース開始予定時刻の 10 分前までに行うこと。サインシートに署名がない選手の出走は認めない。

（4）スタート方式

■ローリングスタートとする。

■正式スタート地点は、約 2.5 ㎞付近としコミッセール合図による。 ローリング中の事故による正式スタートの延期は原則行わない。ただし、複数の選手が絡む落車等の事案が起きた場合は協議の上続行するか決定する。

（5）ニュートラルサポート・機材ピット

ニュートラルサポートは行わない。競技中のトラブルによる機材交換は機材ピットエリアのみ機材交換を認める。進行方向の左側で行う事とし他の選手の安全に配慮する事。

■機材ピット・AD カード（各チーム 2 枚）必要なところはロード本部に取りに来ること

（6）飲料等の補給・グリーンゾーン

飲料等の補給は認めない、グリーンゾーンは設置しない。コース上へ食料、食料袋、ボトル、衣類、ゴミなどの投棄をしてはならない。投棄が認められた選手はペナルティの対象となる。

（7）関門（タイムアウト）

関門（タイムアウト）を設ける。コントロールラインのおいて先頭より原則 5 分遅れの選手、または周回遅れとなる選手はレースから除外する。

（8）コースの下見

当日以外は時間を定めない。

当日コース下見時間 8：15～8：45　最終コースイン　8：30 まで

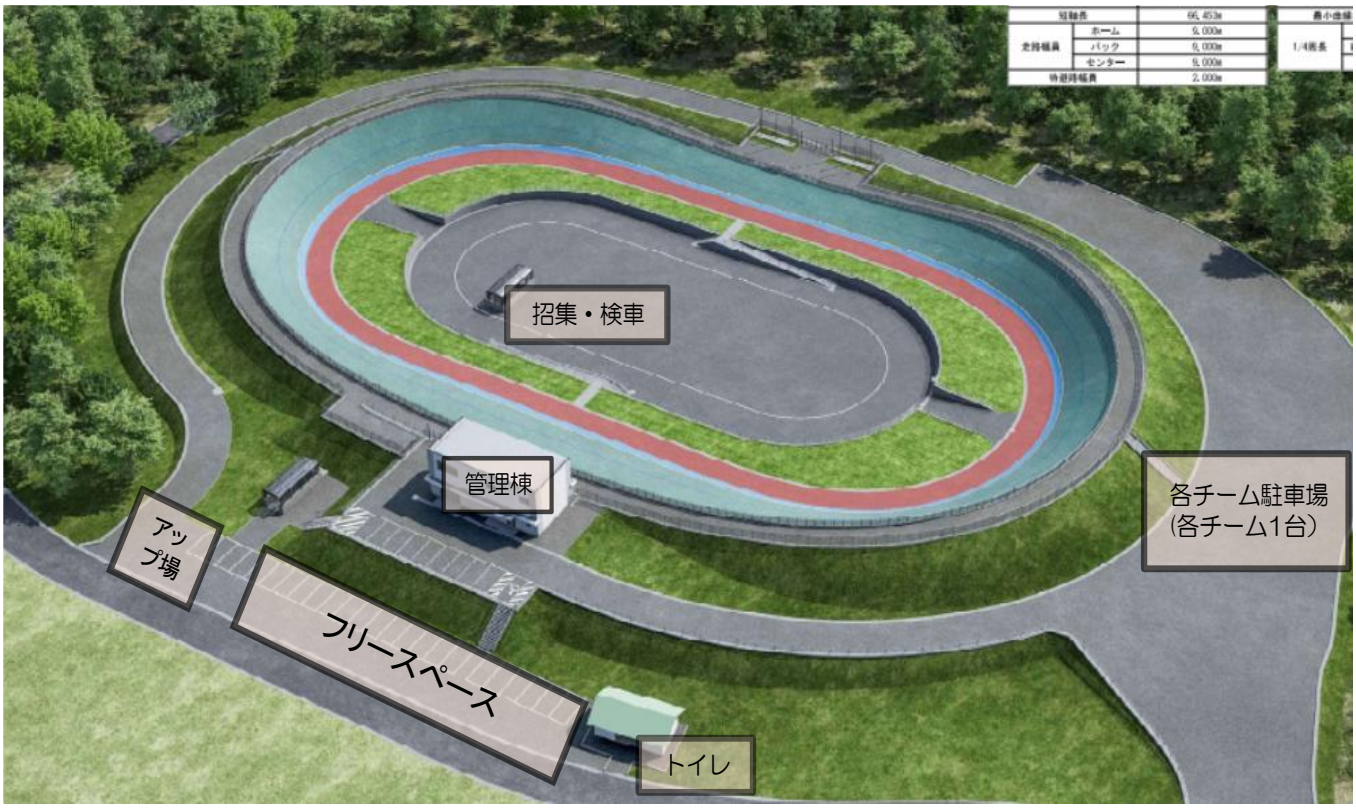
① 特設コースのエリアは住宅や畑等もあるため、コースの下見をする際は迷惑にならないよう、充分に注意すること。

② コースの下見中の事故、トラブル、紛失等、また、選手間の接触・落車等による機材の破損については、レース中の事故と同じ扱いとして、主催者は賠償等の責任は負わない。

③ コースの下見中でも、レース中と同様にゴミの投げ捨て等を禁止する。

【4】会場案内

（I）トラック会場



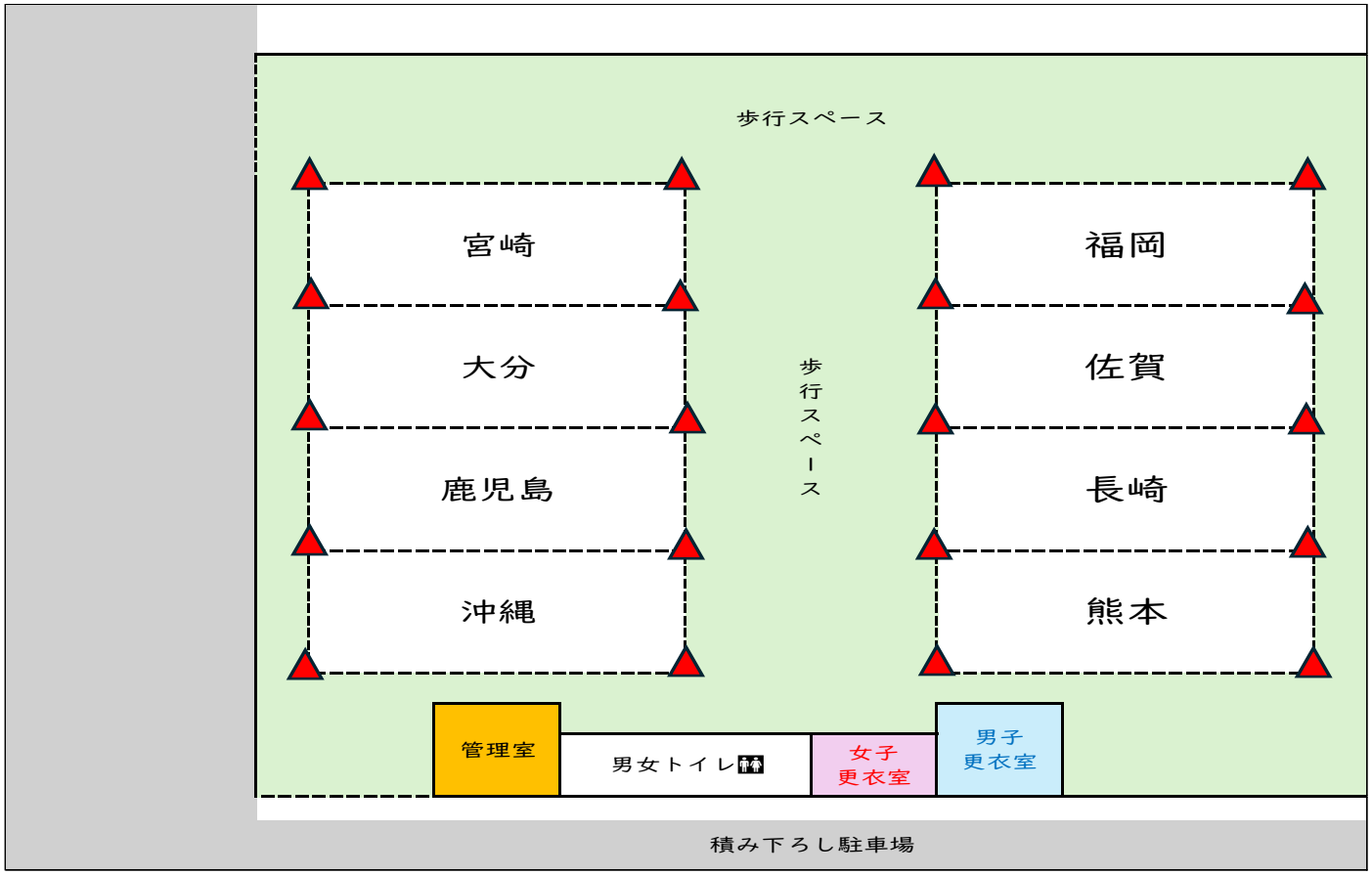
■駐車場・搬入ルート



■搬入ルート詳細図



■室内練習場　（各県割り当て）

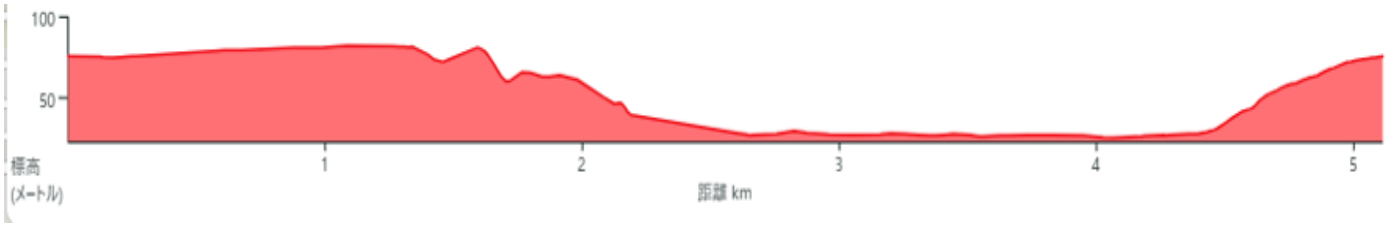


（2）ロード会場

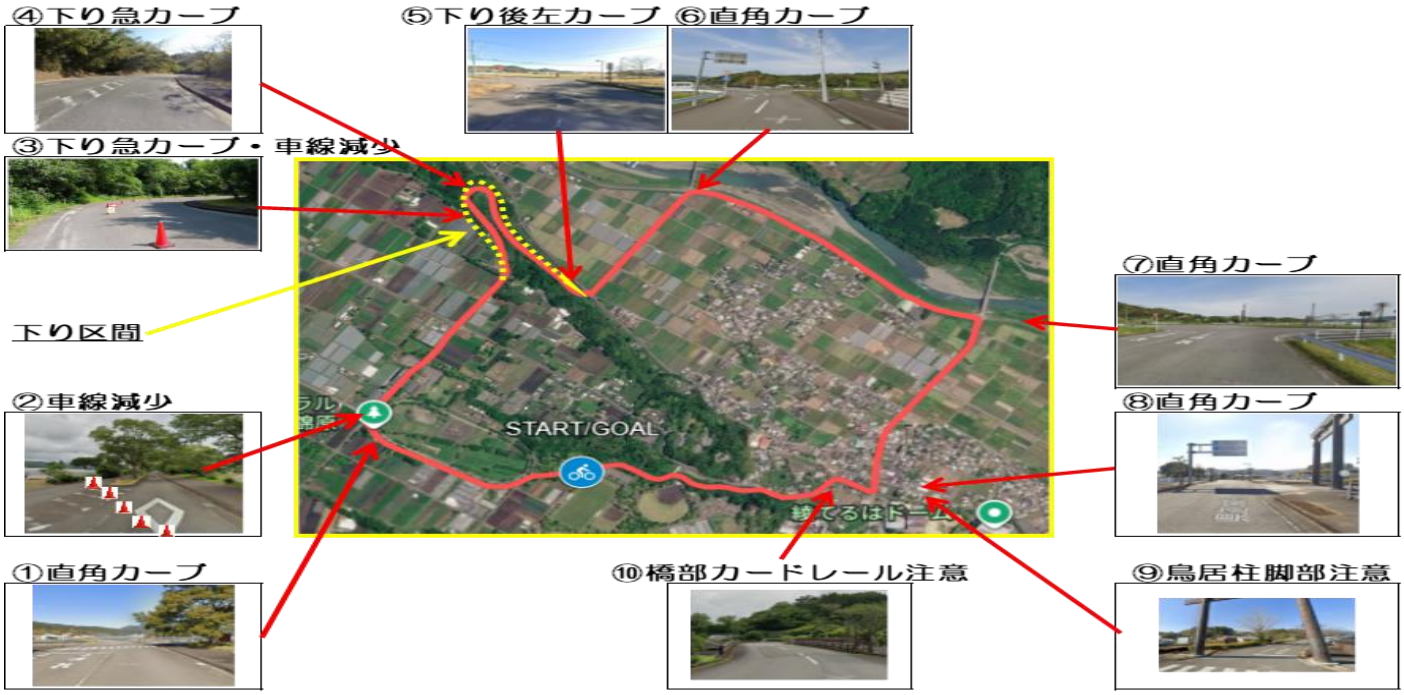
■コース図（１周 5.1 ㎞・右回り）



＊ロードコース動画は（一社）宮崎県自転車競技連盟 HP もしくは連盟 SNS で更新しています。



■コース危険箇所



■ロード会場詳細図



1　Start/Finish地点
2　大会本部・受付・検車
3　第１駐車場
（各チーム駐車場・選手ピット）
4　トイレ・救護室
5　第２駐車場
（競技役員駐車場）
6　表彰エリア
7　第３駐車場
（観戦者駐車場①競技役員駐車場）
8　第４駐車場
（観戦者駐車場②）
9　招集エリア

■ゴール後の経路

